

楊公風水

楊筠松（よういんしょう）

834年～900年 唐代の人。広東省出身で、唐朝に仕えた宮廷風水師。宮廷を退いて後、風水の技術を使って貧しい人々を救ったことから救貧先生と呼ばれた。山や川の形を見て吉凶を判断する形勢派の祖とされる。

劉国勝 院長

楊公風水の直系弟子（第37代伝人）で風水名師。中国楊公風水学研究院院長 中国東盟文化促進執行会長 中華易学研究院執行院長の要職を務める。武漢大学客員教授 上海建設大学客員教授 香港大学建築学院講師でもある。

風水の鑑定や現場指導の経験は30年以上。各地における講演会や研究会で活発な活動をされている。また、毎年、風水の名勝地への視察研修会を実施。

中国当代風水專家、全球華人十大傑出地理風水名師、全球華人十大地理風水師など名人称号多数。

上海で2012年6月に開催された「首届長三角易学高峰论坛」の会場にて

劉国勝 教授



白鶴先生 劉国勝教授 筆者



風水現地視察研修

今回、特別に紹介するのは、2012年5月25日から26日の両日、広西省容県（マカオの西にある）での著名人の風水を考察したもの。中国各地から約80名が参加され、わが師、白鶴易人先生も同行している。

劉国勝教授は現地でマイクを使い、三元地理大法の理論によって、地理と方位判断について具体的な解説を行った。参加者は、それぞれ羅盤を手にして確認を行い、楊公風水の実際を体得した。

視察先は黄紹竑旧宅と墓地風水、黄旭初旧宅、夏威旧宅と墓地風水、馬曉軍旧別荘、甘麗初等將軍の旧宅と墓地風水。

中国科学風水網を参照

<http://www.zgkxfs.com/index.asp>

その様子をDVDに収録したものを特別に承諾を得て、現代風水研究会のHPで紹介する。
なお、このような風水現地視察研修は毎年、開催されているので、参加を希望される方は、白鶴易人先生（中国楊公風水学研究院上海分院長）にお問い合わせ頂くとの確な情報が頂ける。

白鶴易人先生 メール bhyr@foxmail.com